

高分解能リモートセンシング衛星シンポジウム

令和元年5月15日(水) 開催場所 ステーションコンファレンス東京(5F サピアホール)

主催: 宇宙航空研究開発機構 後援: 内閣府宇宙開発戦略推進事務局、文部科学省、経済産業省

13:30~13:35	開会挨拶 今井 良一 / JAXA理事
13:35~13:40	来賓挨拶 山口 修治 / 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 参事官
13:40~13:45	来賓挨拶 原田 大地 / 文部科学省 研究開発局 宇宙開発利用課 企画官
13:45~13:50	来賓挨拶 浅井 洋介 / 経済産業省 製造産業局 宇宙産業室長
テーマ1. 先進光学衛星 (ALOS-3) の開発状況と利用推進	
13:50~14:10	・先進光学衛星 (ALOS-3) の開発状況 匂坂 雅一 / JAXA ALOS-3プロジェクトマネージャ
14:10~14:20	・ALOS-3の利用推進に向けたJAXAの取り組み 内藤 一郎 / JAXA 衛星利用運用センター長
14:20~14:35	・ALOS-3の利用推進に向けたパスコの取り組み 古田 城久 / 株式会社パスコ 衛星事業部 事業部長
テーマ2. 先進光学衛星 (ALOS-3) と後継機への期待	
1. 政府における衛星データの利用に向けて	
14:35~14:50	・ALOSによる地図修正の実績とALOS-3への期待 笹川 啓 / 国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室長
14:50~15:05	・農業統計における光学衛星データ活用について 室井 勇二 / 農林水産省 大臣官房統計部 統計企画管理官付管理官補佐
15:05~15:20	・土砂災害対応における衛星データの利用について 水野 正樹 / 国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 深層崩壊対策研究官
2. AI、IoT、ビッグデータ等の新市場における衛星データへの期待	
15:20~15:35	・ディープラーニング事例と高分解能衛星データへの期待 柳原 尚史 / 株式会社Ridge-i 代表取締役社長
15:35~15:50	・超小型衛星Planetの利用状況と今後の展望 澁谷 恵 / 株式会社衛星ネットワーク 地球観測衛星プロジェクト主幹
15:50~16:05	・Airbus Digital Platform "One Atlas" 横山 猶吉 / Airbus Defence and Space - Intelligence / Sales Manager
16:05~16:20	休憩
テーマ3. 先進レーダ衛星 (ALOS-4) の開発状況と利用推進	
16:20~16:35	先進レーダ衛星 (ALOS-4) の開発状況と利用推進ーALOS-2利用シンポジウムをふまえてー 鈴木 新一 / JAXA ALOS-4プロジェクトマネージャ
テーマ4. パネルディスカッション【高分解能衛星は社会インフラたりうるのか】	
16:35~17:40	モデレータ: 岩崎 晃 / 東京大学大学院教授 パネリスト: 水野 正樹 / 国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 深層崩壊対策研究官 小笠原 治 / さくらインターネット株式会社フェロー / 京都造形芸術大学 教授 柴山 和久 / 株式会社Agoop代表取締役 兼 CEO、ソフトバンク株式会社 ビッグデータ戦略室 室長 宮下 直己 / 株式会社アクセルスペース 取締役・最高技術責任者 (CTO) 小寺 基夫 / 株式会社NTTデータ 社会基盤ソリューション事業本部 ソーシャルイノベーション事業部長 松浦 直人 / JAXA宇宙利用統括
17:40~17:45	閉会挨拶 松浦 直人 / JAXA宇宙利用統括